KDDI Web Communications

2026 年 7 月 10 日

株式会社 KDDI ウェブコミュニケーションズ
CPI 本部　本部長
大縄　陽一

CPI メールサービスにおける不正アクセスのご報告

謹啓
　貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より弊社サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

　このたび、株式会社 KDDI ウェブコミュニケーションズ（以下「弊社」）が提供する、レンタルサーバー CPI のメールサービスにおいて、不正アクセスが確認され、お客さまのメールアカウント情報の一部が外部へ漏えいしたことが判明いたしました。

　当該メールサービスの基盤となるシステムは、KDDI 株式会社（以下「KDDI」）が運営するメールシステムであり、弊社はこれを利用してお客さまへサービスを提供しております。
　本件は、当該システムにおいて利用されていた第三者製ソフトウェアの脆弱性が悪用されたことに起因するものです。

　本件に関する KDDI からの公表内容につきましては、以下をご参照ください。

　2026 年 7 月 6 日 KDDI 株式会社
　ISP 事業者向けメールシステムに対する不正アクセスについてのお詫びとご報告
　https://newsroom.kddi.com/news/assets/2026/kddi_nr_s-73_4619/kddi_nr_s-73_4619_pdf_01.pdf

　お客さまには多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。
　つきましては、本件の発生事象、原因、影響範囲およびこれまでの対応状況について、下記のとおりご報告申し上げます。

謹白

記

1.　対象サービス
　　レンタルサーバーCPI においてメールサービスを提供している全プラン

2. 影響内容

メールアカウント情報の漏えい

対象件数：1,250,543 件

対象プラン	影響範囲
ビジネス スタンダードおよびKWCメール	メールアカウントの漏えい ※ パスワードはハッシュ化された状態で管理されており、パスワードそのものの漏洩は確認されておりません。
その他のプラン	メールアカウントの漏えい

※ビジネススタンダードおよび KWC メールにおいては、パスワード情報をハッシュ化した状態で管理しており、パスワードそのものの漏えいは確認されておりません。 また、その他のプランにつきましては、パスワード情報を別システムにて管理しているため、本件不正アクセスによる影響は確認されておりません。

3. 事象概要

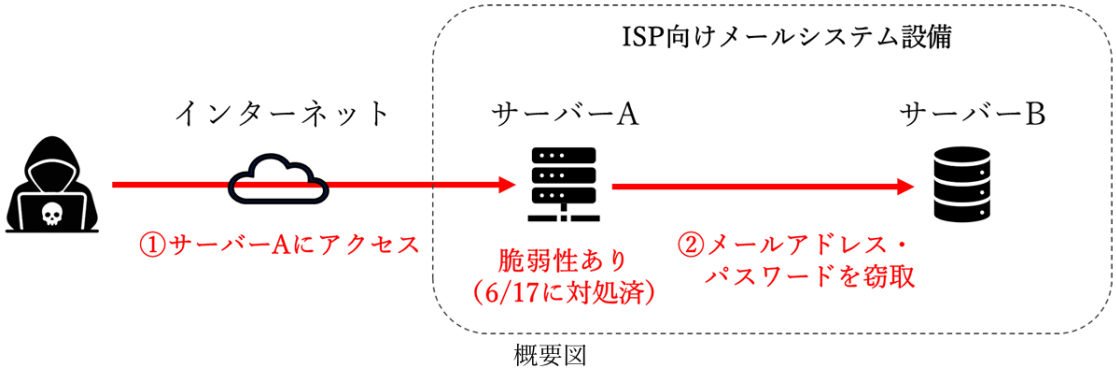
第一報受領日時：2026 年 6 月 21 日（KDDI より弊社へ報告）

KDDI が運営し、弊社がメールサービス提供のため利用しているメールシステムにおいて、不正アクセスによりメールアカウント情報の一部が外部へ漏えいした可能性があることを確認

＜不正アクセスの概要＞

① 悪意のある第三者がサーバーA にアクセス

② サーバーA に存在した脆弱性が悪用され、サーバーB から本メールサービスで利用されるメールボックスに紐づくメールアドレス情報が不正に窃取される



概要図

4. 発生原因

本システムにおいて利用していた第三者製ソフトウェアの脆弱性が悪用されたことによる

5. 発生・対応経緯

2026 年 6 月 1 日：

KDDI が他 ISP 事業者より、パスワード漏えいの可能性を踏まえた調査依頼を受領

2026年6月17日：
KDDIが本メールシステムの製品ベンダーより、第三者製ソフトウェアの脆弱性を悪用した情報漏えいがあった可能性についての報告を受領
あわせて、当該ソフトウェアの改修を実施し、脆弱性への対処を完了

2026年6月21日：
KDDIにおいて本メールシステムへの技術的防護措置を実施（6月18日～21日）
同日、KDDIより弊社へ不正アクセスに関する第一報を受領

2026年6月22日：
KDDIより詳細報告を受領し、社外公表に向けた準備を開始

2026年6月23日：
プレスリリース（第一報）を公表

2026年7月1日：
影響範囲の確定を待たず、お客さまの安全確保を最優先とし、メールパスワード変更のお願い、および一部のお客さまを対象としたパスワード強制変更（7月21日実施予定）のご案内を実施

2026年7月6日：
KDDIより影響範囲確定の報告を受領し、プレスリリース（続報）を公表

2026年7月7日～7月9日：
影響対象となるお客さまへ、確定した影響内容を個別にメールでご連絡

2026年7月8日：
お客さま支援策として、パスワード強制変更対象のメールアカウントについて、管理者用のコントロールパネルより確認が可能となる表示機能をリリース

6. 再発防止に向けた対策

① 実施済みの対策

システムの安全性強化に向け、KDDIにおいて以下の対応を実施しております。

- 被害拡大防止のため、2026年6月17日に対象システムの改修を実施し脆弱性への対処を完了
- 2026年6月21日に不正アクセス検知機能の強化を目的として、外部通信を制御する、全サーバーへのEDR導入を完了
- 2026年6月23日、第三者専門機関によるフォレンジック調査を実施し、当該脆弱性以外に不審な痕跡が存在しないことを確認

これらの対策により、本件に対する安全確保措置を速やかに講じております。

② 今後の対策

- 一部のお客さまを対象として、パスワードの強制変更を実施（2026年7月21日実施予定）
- KDDIによる当該ソフトウェアの設計書および、プログラムの詳細分析を実施。（AI等の技術も活用しながら潜在的なリスクを網羅的に調査し、その結果を踏まえて不具合や欠陥の有無を継続的に確認いたします）

パスワードの変更など、お客さまへお手数をおかけすることになり大変申し訳ございません。
お客さまの情報セキュリティ上の安全確保を最優先とした対応となりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

弊社では本件を厳粛に受け止め、今後もお客さまに安心してご利用いただけるサービスの提供に努めてまいります。引き続き、何卒 CPI サービスをご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

以上

株式会社 KDDI ウェブコミュニケーションズ
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-10-1
虎ノ門ツインビルディング 西棟 3 階
support@cpi.ad.jp